

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2011年 6月10日

No 282

1部100円

発行者ELIC編集委員会谷口利男
108-0073 東京都港区三田3-2-20
TEL(03)3455-6006 Fax3451-3595
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

大震災後の企業のあり方を学習



5月28日(土)午後、「大震災後の企業のあり方」を考える政策学習会を都内で開催し、11企業23職場・4団体から54名が参加しました。電機懇今井代表が主催者挨拶を行いました。

講演は日本共産党吉井英勝衆議院議員に「原発の安全神話の崩壊と今後のエネルギー政策」と題して、約80分間専門家として豊富な知識と歴史的な事実・現実に基づく説明を行って頂きました。

電機懇として「大震災後の企業のあり方」を井坂政策委員長、職場実態調査結果を谷口事務局長が行いました。



講演中の吉井衆議院議員

職場報告は、日立的馬場さん、東芝の須佐さん、NECの橋場さん、OKIの相原さん、日立工機の大内さんが行いました。

争議支援では、整理解雇のJAL闘争では近藤原告団事務局(元機長)、不当労働行為と闘っているJMIU高見澤電機支部闘争では柳澤委員長が支援を訴えました。

閉会挨拶は電機ユニオン関東の東委員長が行い、闘争強化を呼び掛けました。

今月号の紙面

- ①電機懇「政策学習会」開催
- ②「大震災と企業のあり方」提言
- ③OKIの労災勝利報告集会
ルネサス高崎事業所へ宣伝行動
- ④地域・職場懇で年次総会を開催
- ⑤高見澤電機支部訴訟に不当判決！
三菱電機派遣切り裁判の報告
- ⑥私の自慢「親子の絆」柳瀬さん
- ⑦電機ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、女性・青年部合同学習会
電機懇「第24回総会」、集積回路